

科目名	中国語2(演習)		科目ナンバー	LA-IP2122							
担当者 (実務経験名)	非常勤講師 海村佳惟										
履修期	1年 後期		卒業単位	選択必修 1単位							
免許・資格											
授業概要	前期は、中国語の発音、ピンイン及び基本的な文法知識について学習しました。後期においては、①より流暢な発音、②平易な中国語文の聞き取り、③既習語彙と基本的な文法を利用して簡単な作文、④場面・状況に応じて基礎的な会話ができるることを目標とします。										
到達目標	知識・理解	常用語彙を習得し、基礎的な文法を理解することができる									
	思考・判断	平易な中国語文の聞き取り、既習した語彙と文法を利用して作文することができる									
	興味・意欲・態度	身近なことについて中国語で話すことができる									
	技能・表現	場面に応じて簡単な会話ができる									
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)					
	1 ガイダンス・前期の復習	前期に既習した文型を復習する。			1						
	2 第6課(1) 趣味や好み、できることについて話す	単語を学習し、音声を聞きながら発音練習をする。			1						
	3 第6課(2) トレーニング・リスニング	文法を復習し、音声を聞きながら会話の読み練習を行う。			1						
	4 第7課(1) 住んでいる場所や家族について話す	単語を学習し、音声を聞きながら発音練習をする。			1						
	5 第7課(2) トレーニング・リスニング	文法を復習し、音声を聞きながら会話の読み練習を行う。			1						
	6 第8課(1) 場所や存在について話す	単語を学習し、音声を聞きながら発音練習をする。			1						
	7 第8課(2) トレーニング・リスニング	文法を復習し、音声を聞きながら会話の読み練習を行う。			1						
	8 第9課(1) 交通手段や希望について話す	単語を学習し、音声を聞きながら発音練習をする。			1						
	9 第9課(2) トレーニング・リスニング	文法を復習し、音声を聞きながら会話の読み練習を行う。			1						
	10 第10課(1) 動作の発生や進行について話す	単語を学習し、音声を聞きながら発音練習を行う。			1						
	11 第10課(2) トレーニング・リスニング	文法を復習し、音声を聞きながら発音練習を行う。			1						
	12 第11課(1) 過去の出来事や値段について話す	単語を学習し、音声を聞きながら発音練習をする。			1						
	13 第11課(2) トレーニング・リスニング	文法を復習し、音声を聞きながら会話の読み練習を行う。			1						
	14 映画鑑賞	日常によく使用するあいさつ言葉を復習する。			1						
	15 総復習	これまでの文法の知識点や文型を復習する。			1						
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	態度・興味・意欲	技能・表現	評価割合					
	筆記試験	○	○			40%					
	レポート										
	課題	○	○			20%					
	実技										
	受講状況・態度			○		20%					
フィードバックの方法	・1課修了後、小テストがあります。次の授業の時にテストについてフィードバックします。 ・授業中、ミニスピーチまたはペアによるロールプレーの発話活動があります。その際、すぐに発音の誤りを訂正し、フィードバックを行います。										
	教科書	『使って学ぶ!中国語コミュニケーション』寺西光輝著、2,300円+税、朝日出版社									
参考書	なし										
アクティブラーニング	なし										
ICT活用	なし										
メッセージ・備考	予習・復習するとき、音声を活用して、聴く、読む練習を繰り返して行ってください。授業中には大きな声で発音練習してください。										
関連科目	中国語1										